

【大会参加者へのお願い】

この紙に書かれている内容を必ず事前に確認して下さい。

（参加の条件）

以下の条件を全て満たしている方のみ、参加ください。

参加について、未成年の方は必ず保護者の承諾を得てください。

大会当日まで常時検温し、発熱の有無を確認してください。

当日、熱のある方、体調不良の自覚症状のある方は参加を自粛してください。

「健康管理カード（別紙）」の項目で、ひとつでも「いいえ」に○がつく方も自粛してください。

引率者にも「健康管理カード」を提出していただきますが、立ち入りは「柔道場外の廊下まで」とし、競技場（柔道場）内への立ち入りはできませんので、ご了承の上ご来場ください。

「無観客」での実施とし、観戦は終日できません。

（入口～受付）

選手は、終日不織布マスク（全日協ガイドラインによる）を着用してください。

健康上の理由などで不織布マスクの着用ができない方は事前にご相談ください。

着替えは可能な限り済ませて来場してください。

競技場（柔道場）入り口で選手・引率者全員が「健康管理カード」を提出し、手指消毒を行った後、選手のみ入場してください。

各団体の代表者1名は競技場（柔道場）入口にある封筒を役員から受け取り、全員の参加料をお釣りのないよう封筒に入れて、受付に提出してください。

受付では2mの間隔を空けて並んでください。

選手は、「選手」の判別シール（当日配布）を指定の場所(当日指定)に貼ってください。

（試合・会場内）

受付締切後すぐに組み合わせを発表します。役員の指示に従い、着席して下さい。

開会式は、対戦場所に着席した状態で、注意事項等を手短かに説明します。

素振りの際に畳をたたかないでください。

競技中の声出しは必要最低限（開始と終了のあいさつだけ）にして下さい

試合の前後に、手指の消毒を各自行ってください。

試合終了後、役員の指示に従って、自分の着席位置を消毒してください

※消毒用品は、運営側で準備いたします。

（その他）

競技場（柔道場）は対戦中の選手と大会役員のみ入場可能です。

競技場（柔道場）だけでなく、会場建物の中ではおしゃべりは極力控えてください。

競技場（柔道場）内では水分補給以外の飲食は禁止します。

飲食は控室、競技場（柔道場）の外廊下などで黙食をお願いします。

敗退が決まった後は、寄り道をせずすみやかに帰宅してください。

検温は大会終了後2週間続け、発熱があった場合は事務局にも報告してください。

また、感染症を発症した方、濃厚接触者と認定された方もご報告ください。